



2022年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月14日

上場会社名 日本ホスピスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7061 URL <https://www.jhospice.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 正
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 加藤 晋一郎 TEL 03-6368-4154
四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期第3四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第3四半期	5,633	28.0	591	47.6	463	65.0	260	58.6
2021年12月期第3四半期	4,401	22.7	400	79.1	280	149.5	164	165.2

(注) 包括利益 2022年12月期第3四半期 276百万円 (68.6%) 2021年12月期第3四半期 164百万円 (165.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第3四半期	32.48	32.22
2021年12月期第3四半期	20.67	20.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年12月期第3四半期	10,986	1,822	16.3
2021年12月期	9,147	1,535	16.7

(参考) 自己資本 2022年12月期第3四半期 1,796百万円 2021年12月期 1,527百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2022年12月期	-	0.00	-	-	-
2022年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	32.9	950	58.8	760	82.0	450	86.9	56.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

なお、新型コロナウイルスの感染拡大による事業及び業績への影響については、現在のところ軽微であります。今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、新規ホスピス住宅の開設スケジュールの変更や新型コロナウイルス感染防止への対策費用が増大する可能性がありますので、今後の推移状況を注視してまいります。また、業績予想に変更が生じた場合には、速やかに開示いたします。

注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）ノーザリーライフケア株式会社、除外 1社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期3Q	8,018,000株	2021年12月期	7,995,000株
② 期末自己株式数	2022年12月期3Q	317株	2021年12月期	258株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期3Q	8,012,849株	2021年12月期3Q	7,941,083株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料（P3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 市場環境

当社グループの事業に関わる医療・看護・介護の環境につきましては、高齢者の増加と共に市場が拡大し需要が増加する一方で、社会保障費の抑制を目的として、病院を中心とした施設から在宅を中心とした医療へのシフトが進み、医療と介護の連携や地域単位でのケア体制の整備等が促進されると予想しております。

② 2022年7月～9月におけるホスピス施設の状況

このような状況の中、当社グループは「すべては笑顔のために」というコーポレートスローガンを掲げ、在宅での看取りを前提とした、在宅ホスピス事業を推進してまいりました。当第3四半期においては、2022年9月に「ファミリー・ホスピス豊中ハウス（大阪府豊中市）」及び「ファミリー・ホスピス西台ハウス（東京都板橋区）」を開設いたしました。これにより、2022年9月30日現在において、当社グループは30施設934室のホスピス施設を運営しております。

③ 前年同期比較

当第3四半期連結累計期間においては、当期に開設した「ファミリー・ホスピス二俣川ハウス（横浜市旭区）」「ファミリー・ホスピス平野ハウス（大阪市平野区）」「ナーシングホームOASIS天白野並（名古屋市天白区）」「ファミリー・ホスピス代田橋ハウス（東京都杉並区）」「ファミリー・ホスピス豊中ハウス（大阪府豊中市）」「ファミリー・ホスピス西台ハウス（東京都板橋区）」の開設準備コスト及び黒字化に至るまでの赤字期間があったものの、前年同期には立上げ途中にあった施設が安定稼働期に入ったこと、及び前年第4四半期に開設した3施設が投資回収期間に入ったこと等により、前年同期に比べ、増収増益となりました。

④ 当社の施設損益

当社グループの運営する施設は、開設に先立って看護師等の従業員を採用することでホスピスチームを作り、ホスピスチームが確立した事を確認して施設を開設し、開設した後に順次入居者を受け入れる形で運営を行っていることから、一定の稼働率に至るまでは売上に対して人件費等の費用が先行して発生することになります。また、施設開設後、約半年から1年をかけて当社グループが満室の目安とする85%の稼働率に至る計画で展開しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、5,633,458千円（前年同期比28.0%増）となりました。利益に関しては、営業利益が591,010千円（前年同期比47.6%増）となり、助成金収入等の営業外収益80,010千円、借入金及びリース債務に係る支払利息等の営業外費用208,014千円を計上した結果、経常利益は463,007千円（前年同期比65.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は260,273千円（前年同期比58.6%増）となりました。

当社グループは、在宅ホスピス事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産10,986,785千円となり、前連結会計年度末に比べて1,839,643千円増加しました。これは主に、リース資産が1,670,283千円、建物及び構築物が372,936千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は9,164,521千円となり、前連結会計年度末に比べて1,553,215千円増加しました。これは主に、流動負債及び固定負債のリース債務が1,546,503千円、長期借入金（1年内返済予定を含む）が135,581千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,822,263千円となり、前連結会計年度末に比べて286,427千円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益260,273千円を計上したことに加えて、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ5,750千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当3四半期連結会計期間末における自己資本比率は16.3%となり、前連結会計年度末の16.7%に比べて0.4ポイント減少しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績につきましては、2022年2月10日に公表した「2021年12月期 決算短信」に記載した2022年12月期の連結業績予想から変更はございません。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大による事業への影響については、現在のところ軽微であります。今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、新規ホスピス住宅の開設スケジュールの変更や新型コロナウイルス感染防止への対策費用が増大する可能性がありますので、今後の推移状況を注視してまいります。また、業績予想に変更が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,035,077	1,297,364
売掛金	961,724	1,278,792
その他	84,528	127,532
流動資産合計	2,081,329	2,703,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,492,235	1,865,172
機械装置及び運搬具	10,421	61,585
工具、器具及び備品	92,765	106,189
土地	408,630	266,587
リース資産	4,016,932	5,687,215
建設仮勘定	600,300	20
減価償却累計額	△551,842	△899,902
有形固定資産合計	6,069,443	7,086,867
無形固定資産		
のれん	454,055	491,814
その他	7,595	14,653
無形固定資産合計	461,651	506,467
投資その他の資産		
繰延税金資産	56,519	100,252
その他	478,198	589,509
投資その他の資産合計	534,717	689,761
固定資産合計	7,065,811	8,283,095
資産合計	9,147,141	10,986,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	450,200	100,000
1年内返済予定の長期借入金	671,287	426,649
リース債務	70,230	122,311
未払金	52,553	20,055
未払費用	380,149	384,936
預り金	148,681	160,674
未払法人税等	139,359	110,464
賞与引当金	30,700	73,300
その他	28,807	155,833
流動負債合計	1,971,968	1,554,225
固定負債		
長期借入金	1,636,709	2,016,928
リース債務	3,844,664	5,339,086
資産除去債務	51,745	52,017
その他	106,219	202,263
固定負債合計	5,639,337	7,610,295
負債合計	7,611,305	9,164,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	361,930	367,680
資本剰余金	719,736	725,486
利益剰余金	445,884	703,666
自己株式	△550	△668
株主資本合計	1,527,000	1,796,164
新株予約権	8,835	7,410
非支配株主持分	—	18,688
純資産合計	1,535,836	1,822,263
負債純資産合計	9,147,141	10,986,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
売上高	4,401,683	5,633,458
売上原価	3,594,706	4,565,219
売上総利益	806,977	1,068,239
販売費及び一般管理費		
役員報酬	35,580	49,925
給料及び手当	105,192	92,404
賞与引当金繰入額	5,062	6,097
法定福利費	19,786	19,817
租税公課	100,811	139,027
のれん償却額	41,904	44,650
その他	98,229	125,307
販売費及び一般管理費合計	406,566	477,228
営業利益	400,410	591,010
営業外収益		
受取利息	9	13
助成金収入	32,351	79,800
業務受託料	163	—
その他	231	196
営業外収益合計	32,755	80,010
営業外費用		
支払利息	149,199	207,601
その他	3,337	412
営業外費用合計	152,536	208,014
経常利益	280,629	463,007
特別利益		
新株予約権戻入益	—	1,425
特別利益合計	—	1,425
税金等調整前四半期純利益	280,629	464,432
法人税、住民税及び事業税	186,205	209,058
法人税等調整額	△69,732	△21,407
法人税等合計	116,473	187,651
四半期純利益	164,156	276,780
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	16,507
親会社株主に帰属する四半期純利益	164,156	260,273

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年9月30日）
四半期純利益	164,156	276,780
四半期包括利益	164,156	276,780
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	164,156	260,273
非支配株主に係る四半期包括利益	—	16,507

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当第3四半期連結累計期間において、2022年4月1日付でノーザリーライフケア株式会社の株式70%を取得し、連結子会社化いたしました。なお、報告セグメントは在宅ホスピス事業に含めております。

この結果、2022年9月30日時点では、当社及び連結子会社2社により構成されております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。